

## 2020 鈴鹿クラブマンレース Rd5 S-FJ 鈴鹿シリーズ 第3戦

2020年 9月 20日 鈴鹿サーキット西コース 天候:雨/曇り 参加18台



新型コロナウイルス感染拡大の影響で開幕戦以降は中止が続いていた鈴鹿クラブマンレースだったが、7月25日・26日の第4戦よりシーズンが再スタート。今回の第5戦は今シーズンの3大会目となる。そして今大会のS-FJは2レース制。予選順位のスターティンググリッドで第1レースをスタートし、第2レースは第1レースの結果でスターティンググリッドが決まるが、上位6台はリバースグリッドとなる。開幕から2連勝を決めランキングトップに立つ岡本大地選手、前戦でトップを走るもトラブルで惜しくも2位となり、ランキングも岡本選手に次ぐ2位につけている元嶋成弥選手、前戦は欠場ながらも開幕戦で2位に入りランキング3位につけている下野璃央選手、前戦でポールポジションを獲得した板倉慎也選手らを始め、18名のドライバーが参戦してきた。

### 《予選》

午前中に行われた予選は路面がやや濡れた状態でスタートした。しかし雨はほぼ止みタイヤ選択が難しい状況。その結果タイヤ選択はちょうど2分され、9台がスリックタイヤ、9台がレインタイヤを履いてコースインしていった。序盤はレインタイヤ勢

が速く、一時レインタイヤを履いた西村和真選手がトップに浮上。しかしその後路面が乾きだし、最終的にトップ3はスリックタイヤ勢が占める結果となった。

ポールポジションを獲得したのは、最後のラップで1分26秒110を記録した岡本大地選手。途中ピットインしてレインタイヤへの履き替えを試みようとしたが、残り時間も少ないことからスリックタイヤのままコースに復帰。それが功を奏した結果となった。

予選2位は下野選手。こちら最後のラップで1分26秒434を叩き出してこの位置を獲得した。予選3位は元嶋選手。最後にもう1周アタックする予定だったが、惜しくもアタックラップに入る前にチェッカーが振られ、ポールポジション獲得には至らなかった。

#### ■予選トップ3ドライバーコメント

ポールポジション 岡本大地選手 (FTK・レヴレーシング)

「レインタイヤに替えようと思ったけど、時間もないのでそのまま行きました。まさか自分がポールポジションだとは思いませんでした。車は仕上がっているので、第1レースは狙っていきます」

予選2位 下野璃央選手 (Drago CORSE 10V)

「厳しかったけど、最後はスリックに合ってる路面になってきました。トラフィックに苦労しながらも最後のラップはしっかり走れてタイムを出すことができました。決勝は岡本選手にしっかりついていきたいと思います」

予選3位 元嶋成弥選手 (MYST. NAVY AUTO. 制動屋. KKS2)

「もう1周行きたかったのにその前にタイムアップしてしまいました。今回新しい車を投入して、いい感じで仕上がっているんで、決勝はもっと前を狙います」



## 《決勝 第1レース》

決勝レース（14周 or 25分）は完全なドライコンディションでスタートした。しかしスタート直後にアクシデントが発生。5番グリッドから好スタートを決めた西村選手が前車の間に並んでいくが接触、西村選手は宙を舞いマシンは大破してしまった。西村選手に怪我はなかったが、これでレースは赤旗中断。13週のレースとして元のグリッドから改めて再開されることになった。

西村選手を除く 17 台がグリッドに並びセフティーカースタートで再開されたレースは、トップの岡本大地選手が序盤から逃げる展開に。5 周目には 2.1 秒、10 周目には 4.2 秒と、後続との差を広げていった。2 位下野選手も孤独な戦いとなり、岡本大地選手には離されるものの、後続との差も広げながらチェッカーを目指した。3 位元嶋選手はクラッシュ時の修復が間に合わずリアウイングがない状態での走行。しかし序盤は 4 位以下を引き離す速さをみせていた。しかし 9 周目には後ろが追いつきそこから太田浩選手、佐藤巧望選手、岡本大輝選手、上野大哲選手の 5 台による 3 位争いへと発展した。



最終的に岡本大地選手が逃げ切って開幕から 3 連勝を決めた。2 位は下野選手。そして 3 位でチェッカーを受けたのは、リアウイングのないマシンで最後まで走りきった元嶋選手だったが、1 回目のスタート時の西村選手とのクラッシュ事故が「危険なド



ライブ行為」と判定され、レース結果に 40 秒加算のペナルティとなり、4 位でチェッカーを受けた太田選手が繰り上がり 3 位の結果となった。ラスト 3 周で激しく順位を入れ替わるバトルの中、佐藤選手が 4 位、岡本大輝選手が 5 位、上野選手が 6 位となった。



### 《決勝 第2レース》

第1レースの結果の上位6台がリバースグリッドとなってスタートした第2レース。3番グリッドの佐藤選手がスタートを決めてトップに浮上してきた。そしてなんと、6番グリッドからのスタートとなった岡本大地選手が1周目で2位に浮上。ポールポジションの上野選手が3位、2番グリッドの岡本大輝選手が4位、そして9番グリッドから八巻渉選手が5位まで上がってきた。

優勝争いは佐藤選手と岡本大地選手の一騎打ちに。2台は後続を引き離しながら1秒以内の差で周回を続けた。「後ろとの差が広がってからバトルを仕掛けようと思っていました」とレース後に語った岡本大地選手。3位との差が約4秒に広がった6周目に佐藤選手に襲いかかった。これは抜くには至らなかったが、8周目に再度仕掛けてトップに浮上。ここから2人はコーナーごとに順位を入れ替える大バトルを展開した。佐藤選手がトップで10周目に突入したが11周目は岡本大地選手がトップ。ここから岡本大地選手はスパートを掛け12周目にはファステストラップも記録して引き離しにかかった。これで勝負あり。そのまま逃げ切り、岡本大地選手が開幕から4連勝を飾った。



予選13位からレース1で4位に上がり、レース2では岡本大地選手との激しいバトルをみせた佐藤選手が2位。ポールポジションから順位を落としたが、その後安定したペースで後続を寄せ付けない走りをみせた上野選手が3位。8番グリッドからレース序盤に一気に順位を上げた小松響選手が4位。レース1でのペナルティで16番グリッドからのスタートとなった元嶋選手が追い上げて5位でチェッカーを受けた。

予選13位からレース1で4位に上がり、レース2では岡本大地選手との激しいバトルをみせた佐藤選手が2位。ポールポジションから順位を落としたが、その後安定したペースで後続を寄せ付けない走りをみせた上野選手が3位。8番グリッドからレース序盤に一気に順位を上げた小松響選手が4位。レース1でのペナルティで16番グリッドからのスタートとなった元嶋選手が追い上げて5位でチェッカーを受けた。



## ■決勝第1・第2レース トップ3 コメント

第1レース優勝 第2レース優勝

岡本大地選手（FTK・レヴレーシング）

「第1レースはポルトゥウィンで特に何があったということはありません。第2レースはスタートがめちゃくちゃ良くて、1周目の混乱もうまく切り抜けることができ、まっちゃん（200R）で2位に上がりました。3位とのギャップを作ってから仕掛けようと思っていたので序盤は佐藤選手と一緒に逃げることにしました。バトルになってからは佐藤選手と僕で速いところが違ったので抜きつ抜かれつになりましたが、最後はショートカットで前に出て勝負が付きました」

第1レース2位

下野璃央選手（Drago CORSE 10V）

「最初から岡本選手に離されてしまいました。もっとレース序盤のペースが必要だと感じました。レース後半は持ち直したけど、そこから挽回することはできませんでした」

第1レース3位

太田浩選手（ミスト・セキグチ・制動屋）

「1回目のスタートは目の前でクラッシュがあり怖かったです。レースが再開してからは必死に走りました。でもレースを楽しみました。その結果3位になれて良かったです」



## 第2レース2位

佐藤巧望選手 (MYST. KK-S11. 制動屋)

「初めての西コースで、S-FJ初表彰台になりました。早目に逃げて後ろとのギャップを作っておこうと思いましたが、すぐに岡本選手が後ろに来ていました。ドライでは同等の速さを持っていると思ったのですが、最終的に前に行かれてしまいました。来年 SRS-Formula も受講しますし、これからもっともっと速くなって上を目指します」

## 第2レース3位

上野大哲選手 (SACCESS RACING)

「スタートは良かったのですが、2速に入らず順位を落としてしまいました。レース中はタイムもまとまってきて少しずつ速くなり、前の2人がバトルを始めたら差も縮まってきたのですが、それ以上は追い付けませんでした。」



SUPER FJ 決勝 R1

2020 / 9 / 20 :



Race1 グリッド表

West Course 4-Wheels(3,475m)



1	2	34 下野 璃央 Drago CORSE 10V 1'26.434	1	8 岡本 大地 FTK・レウレーシング 1'26.110
2	4	6 藤原 大輝 ACELZNES137 レグ 1'26.601	3	99 元嶋 成弥 MYSTサクセスレーシングFIRSTMOLDING 1'26.500
3	6	38 上野 大哲 SACCESS RACING 1'26.907	5	18 西村 和真 WEST 19J 1'26.907
4	8	21 太田 浩 ミス・セキグチ・制動屋 1'27.385	7	15 小松 響 Rn-sports'・OKABE・KK-S II 1'27.292
5	10	11 三島 優輝 Rn-Sports 制動屋 KKS II 1'28.311	9	55 板倉 慎哉 AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II 1'28.267
6	12	71 高口 大将 DragoCORSEスカラシップ 1'28.540	11	88 八巻 渉 中日本自動車短期大学MSE学科KKS- II 1'28.313
7	14	86 宇高 希 CF垂衣☆制動屋☆NJK ヤッコKKS II 1'28.856	13	61 佐藤 巧望 MYST.KK-SII.制動屋 1'28.599
8	16	9 上吹越 哲也 FTK・レウレーシング 1'28.913	15	20 岡本 大輝 Koudai・M2・KK-S II 1'28.880
9	18	0 夕田 大助 LAPS A-ONE 1'29.682	17	59 富田 自然 MYST KKS- II /Aruga support 1'29.671

SUPER FJ 決勝 R1

2020 / 9 / 20 :



正式結果表

West Course 4-Wheels(3,475m)

Weather :晴れ

Track :ドライ

Pos	No	Name	Type	Team	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	8	岡本 大地	KK-S II	FTK・レウレーシング	13	19'14.198		1'23.319
2	34	下野 璃央	RD10V	Drago CORSE 10V	13	19'19.864	5.666	1'23.886
3	21	太田 浩	KK-S II	ミス・セキグチ・制動屋	13	19'26.701	12.503	1'23.825
4	61	佐藤 巧望	KK-S II	MYST.KK-SII.制動屋	13	19'27.221	13.023	1'23.754
5	20	岡本 大輝	KK-S II	Koudai・M2・KK-S II	13	19'27.391	13.193	1'23.771
6	38	上野 大哲	KK-S II	SACCESS RACING	13	19'27.601	13.402	1'24.123
7	6	藤原 大輝	KK-S II	ACELZNES137 レグ	13	19'29.497	15.298	1'24.033
8	15	小松 響	KK-S II	Rn-sports'・OKABE・KK-S II	13	19'32.868	18.669	1'24.316
9	88	八巻 渉	KK-S II	中日本自動車短期大学MSE学科KKS- II	13	19'36.201	22.003	1'24.507
10	55	板倉 慎哉	その他(MYST)	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	13	19'38.154	23.956	1'25.069
11	86	宇高 希	KK-S II	CF垂衣☆制動屋☆NJK ヤッコKKS II	13	19'41.348	27.150	1'24.922
12	71	高口 大将	RD10W	DragoCORSEスカラシップ	13	19'43.798	29.599	1'25.149
13	59	富田 自然	KK-S II	MYST KKS- II /Aruga support	13	19'57.084	42.885	1'24.771
14	0	夕田 大助	KK-S II	LAPS A-ONE	13	19'58.546	44.347	1'25.803
15	9	上吹越 哲也	KK-S II	FTK・レウレーシング	13	19'58.961	44.762	1'25.069
*1	16	99	KK-S II	MYSTサクセスレーシングFIRSTMOLDING	13	20'06.443	52.244	1'24.448
***** 以上完走 (規定周回数 11Laps) *****								
11	三島 優輝	KK-S II	Rn-Sports 制動屋 KKS II	7	11'22.452	6Laps	6Laps	1'25.009
18	西村 和真	その他(WEST 19J)	WEST 19J					

SUPER FJ 決勝 R2

2020 / 9 / 20 :



グリッド表

West Course 4-Wheels(3,475m)



1	2	20 岡本 大輝 Koudai-M2-KK-S II 1'23.771	1	38 上野 大哲 SACCESS RACING 1'24.123
2	4	21 太田 浩 ミスト・セキグチ・制動屋 1'23.825	3	61 佐藤 巧望 MYST.KK-SII.制動屋 1'23.754
3	6	8 岡本 大地 FTK・レウレーシング 1'23.319	5	34 下野 璃央 Drago CORSE 10V 1'23.886
4	8	15 小松 響 Rn-sports'・OKABE-KK-S II 1'24.316	7	6 藤原 大暉 ACELZNES137 レウ 1'24.033
5	10	55 板倉 慎哉 AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II 1'25.069	9	88 八巻 渉 中日本自動車短期大学MSE学科KKS-II 1'24.507
6	12	71 高口 大将 DragoCORSEスカラシップ 1'25.149	11	86 宇高 希 CF亜衣☆制動屋☆NJK ヤッコKKS II 1'24.922
7	14	0 夕田 大助 LAPS A-ONE 1'25.803	13	59 富田 自然 MYST KKS- II /Aruga support 1'24.771
8	16	99 元嶋 成弥 MYSTサクセスレーシングFIRSTMOLDING 1'24.448	15	9 上吹越 哲也 FTK・レウレーシング 1'25.069
9			17	11 三島 優輝 Rn-Sports 制動屋 KKS II 1'25.009

SUPER FJ 決勝 R2

2020 / 9 / 20 17 : 50



正式結果表

Weather : 曇り

Track : ドライ

West Course 4-Wheels(3,475m)

Pos	No	Name	Type	Team	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	8	岡本 大地	KK-S II	FTK・レウレーシング	14	19'45.273		1'23.292
2	61	佐藤 巧望	KK-S II	MYST.KK-SII.制動屋	14	19'47.283	2.010	1'23.603
3	38	上野 大哲	KK-S II	SACCESS RACING	14	19'50.339	5.066	1'23.900
4	15	小松 響	KK-S II	Rn-sports'・OKABE-KK-S II	14	19'51.588	6.315	1'23.637
5	99	元嶋 成弥	KK-S II	MYSTサクセスレーシングFIRSTMOLDING	14	19'52.535	7.262	1'23.658
6	21	太田 浩	KK-S II	ミスト・セキグチ・制動屋	14	19'57.029	11.756	1'24.067
7	34	下野 璃央	RD10V	Drago CORSE 10V	14	19'58.344	13.071	1'23.908
8	6	藤原 大暉	KK-S II	ACELZNES137 レウ	14	19'59.868	14.595	1'23.943
9	55	板倉 慎哉	その他(MYST)	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	14	20'07.448	22.175	1'24.612
10	86	宇高 希	KK-S II	CF亜衣☆制動屋☆NJK ヤッコKKS II	14	20'09.682	24.409	1'24.774
11	9	上吹越 哲也	KK-S II	FTK・レウレーシング	14	20'10.732	25.458	1'24.422
12	59	富田 自然	KK-S II	MYST KKS- II /Aruga support	14	20'11.304	26.031	1'24.447
13	11	三島 優輝	KK-S II	Rn-Sports 制動屋 KKS II	14	20'11.949	26.676	1'24.763
14	71	高口 大将	RD10W	DragoCORSEスカラシップ	14	20'13.199	27.926	1'25.055
15	88	八巻 渉	KK-S II	中日本自動車短期大学MSE学科KKS-II	14	20'14.111	28.838	1'24.426
16	0	夕田 大助	KK-S II	LAPS A-ONE	14	20'20.734	35.461	1'25.562
***** 以上完走 (規定周回数 12Laps) *****								
20	20	岡本 大輝	KK-S II	Koudai-M2-KK-S II	3	9'20.620	11Laps 11Laps	1'34.721

